

町屋2,3,4丁目の防災まちづくりは… 豊島通り拡幅は36%の進捗率ですが

日本共産党荒川区議会議員団

横山幸次

区政報告
ニュース

695

2018年5月27日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
kouji.office@gmail.com

町屋事務所のメールアドレスを変更しました。
kouji.office@gmail.com
です…

**道路だけでなく、燃えない倒れない住宅改修は？
ふれあい館の建設や公園確保なども計画的に…**

荒川区土地開発公社2017年度決算では、道路用地買収予算の執行が20%。その中には東

京都と区で進めている不燃化特区事業（町屋234丁目もその区域：整備地域内の不燃領域を70%に引き上げなどを目標）も

あります。町屋地区の4路線（左図A～D号線）を見るとA号線（豊島通り）は、昨年同時

期28%でしたが今回36%、測量60%となっています。部分的に

拡幅されたところが目につきま

す（写真）が、複雑な権利関係もあってきびしい状況です（左

下表）。この事業は2020年まで3年間で今後の事業継続を

どうするか検証が必要です。

同時に、道路を拡幅するだけでなく、「一人の犠牲者も出さ

ない」ために、この地域全体の住宅の耐震・不燃化がどうして

も必要です。そのための課題を

考えてみました。

住宅耐震化工事支援施策の抜本的拡充、建て替え住み替え用

住宅の確保と生活再建（公的住宅の確保含め）

公園などの確保とふれあい館など公共施設計画的な整備

再生型のまちづくりを強力に推進（コミュニティの維持）

消防設備：深井戸の設置など

5年毎の都調査だけでなく区独自に危険度の確認など行って具体的な対策に着手する時

です。また生活道路の電柱地中化も検討すべきです。区政の最優先課題であるだけに思い

切った対策が必要です。



町屋234丁目
主要生活道路拡幅事業

	進捗率	測量済
A号線	36.54%	60%
B号線	0.95%	13%
C号線	5.33%	40%
D号線	19.86%	50%

不燃化特区の優先整備路線（事業は2021年まで）
測量済みは進捗率を含む

裏面 区内製造・卸売
・運輸業調査…など

定例法律相談会
6月4日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

**4月のサクラから5月下旬にはもうアジサイが
足早に季節が駆け抜けますが、人の世は…？**

まごの話あれこれ

今年も、気温が高いこともあって我が家の鉢植えの白梅も早く花をつけました。そうするうちに4月にはサクラの開花が例年よりかなり早く、「花にちなんだ行事」に影響を与えたようです。尾久の原公園のシダレザクラ祭りも「葉桜」のもと開かれました。そうこうしているうちに、ツツジ、バラ

と気候に乗ってやはり早く咲きました。今は、あちこちでアジサイが咲き始めています。まだ蕾の株もありますが、満開の方が多いような気がします。これも例年以上に速いようです。今年の季節は、

花とともに足早に過ぎ去っていくのでしょうか。翻って人の世は、どうでしょう。時期を同じくして廃業・改ざん・隠ぺい文書やイラク日報など大量に出てきました。加計問題でもしかり。こちらは足早に駆け抜ける…というわけにはいきません。

（横山幸次）



五峡小の側には満開のアジサイが咲いています…



地域の産業振興

2017年区内製造・卸売・運輸業を調査 30%が廃業・精算などを計画…

2017年調査区内企業(製造業・卸売業・運輸業)

	製造業	卸売業	運輸業	合計
2017年調査	1,030社	276社	28社	1,334社
2013年調査	1,532社			1,532社

2013年調査は、製造業のみ

規模別事業所数

従業員数	製造業		卸売業		運輸業	
	事業者数	構成比	事業者数	構成比	事業者数	構成比
5人以下	660	76.7	159	68.5	8	24.0
6~20人	138	16.0	44	19.0	9	36.0
21人~50人	39	4.5	16	6.9	5	20.0
51~300人	23	2.7	10	4.3	4	16.0
301人~	1	0.1	3	1.3	1	4.0
	861	100.0	232	100.0	25	100.0

は、日本共産党区議団が区

事業の継承について

	製造業		卸売業		運輸業	
	事業者数	構成比	事業者数	構成比	事業者数	構成比
過去5年以内に継承済み	100	10.0	32	12.2	3	10.7
後継者に継承予定	187	18.7	48	18.3	8	28.6
事業廃止・清算予定	289	29.0	48	18.3	4	14.3
事業を売却	4	0.4	1	0.4	0	0.0
検討する時期にない	237	23.7	81	30.8	12	42.9
検討しているが未定	181	18.1	53	20.2	1	3.6
回答数	998	100.0	263	100.0	28	100.0

区内経営者の年齢

	製造業		卸売業		運輸業	
	事業者数	構成比	事業者数	構成比	事業者数	構成比
20代	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30代	18	1.8	3	1.1	1	3.8
40代	112	11.4	33	12.4	4	15.4
50代	191	19.4	52	19.5	8	30.8
60代	301	30.6	90	33.7	7	26.9
70代	266	27.1	63	23.6	6	23.1
80代以上	95	9.7	26	9.7	0	0.0
回答数	983	100.0	267	100.0	26	100.0

5年間に区内製造業は3分の1に減少… 小規模企業への支援強化と新規創業環境整備を

荒川区は、区内の製造業、卸売業、運輸業の調査(「荒川区モノづくりセンサス」)を発表しました。

調査対象は、区の企業情報データベース登録事業所と国の「経済センサス基礎調査」情報の区内関係企業2815社から休業、区外転出など除いた1830事業所。ここへ調査依頼のハガキを郵送し、宛先不明で戻ってきた260社を除いて、中小企業診断士が調査員と戸別訪問調査を行いました。これには、区の産業経済部職員も一部同行して調査に参加しました。この調査は、日本共産党区議団が区

区内企業の悉皆調査(全数)を求め、2013年に製造業調査を行ったのが最初です。

調査では、区内製造業が5年間に3分の1減少(上表)しています。また、製造業の3割がすでに廃止・清算予定しています。その背景に経営者の高齢化や小規模企業の経営環境(消費不況など)の悪化があります。

今回の調査の詳細な分析はこれからですが、小規模企業への経営支援強化とともに荒川区の交通便利性や区内の技術技能の集積を生かした区内創業・起業支援と環境整備が急がれます。

強化してほしい区の施策(3つ選択)

製造業 販路開拓支援34.6% 資金調達32.0%
従業員の確保、育成支援18.2%

卸売業 資金調達31.7% 販路開拓支援31.1%
従業員の確保、育成支援19.8%

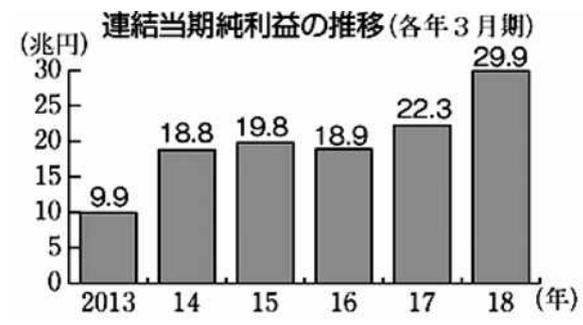
運輸業 資金調達55.5% 従業員の確保、育成支援35.0%
事業継承支援15.0%

今週のデータ 大企業4割が最高益(3月期決算) アベノミクスで実質賃金は低迷…

2018年3月期決算を18日までに発表した大企業のうち、4割の企業が過去6回の通期決算の中で最高益をあげていることがわかりました(しんぶん赤旗調査・3月期決算2400社)。

2012年12月に発表した第2次安倍政権がとってきた経済政策「アベノミクス」が、実質賃金を低迷させる一方で大企業に大もうけをさせている実態が改めて明らかになりました。

連結当期純利益の合計額は2013年3月期の約10兆円から2018年3月期の約30兆円へと3倍に膨れ上がりました。前年度と比べ



た当期純利益の増加率も、34.2%となり、アベノミクスが開始された2014年3月期の89.9%以来の



横山区議のホームページをリニューアル



このたびホームページを全面的にリニューアルしました。横山幸次区議のブログやツイッターなどの投稿、毎週のニュース(PDF版)掲載、議会報告やまちの話題などお届けします。また、スマートフォンの画面でも閲覧できます。できる限り役立つ情報も含めてお届けします。ぜひごらんいただきご意見をお寄せ下さい。

アドレス <http://www.yokoyama-kugi.com/>